

「かなざわ子育て夢プラン2005」実施状況

	基本方針	基本施策	事業数			実施状況
			当初	新規	終了	
【基本理念】 みんなで育む 子どもの笑顔 子育ての喜びが実感できるまち金沢	1. 心豊かな未来の親の育成と若者の自立を支援する	1 次代の親の育成	28		3	次代の親を育成するため、小中高生の保育所・幼稚園における乳幼児とのふれあいや地域での異年齢・世代間交流、様々な体験活動の機会を提供してきた。また、情報誌やホームページにより子どもたちへの情報提供にも努めてきた。
		2 思春期における支援の充実	7	1	2	思春期の健康づくり支援として、未成年者の喫煙・飲酒等の防止、性感染症予防のための出前講座や相談・検査を実施するとともに、不登校・引きこもり児童生徒に対する相談や居場所づくり等の支援を行ってきた。
		3 若い世代の交流促進と自立支援	7	1	3	若い世代の交流促進として、若者の出会いと交流の場の提供や地域を支える若手リーダーの育成を行ってきた。また、自立支援として、若者を雇用した事業主に奨励金を交付するほか、各種セミナーの開催等を通じて就労支援を行った。
	2. 楽しくいきいきと子育てができる環境をつくる	1 子育て支援拠点の整備および機能の充実	13	1		この5年間で近江町交流プラザや玉川こども図書館など親子が気軽に集える中核的な子育て支援施設や「かなざわ子育て夢ステーション」や「子育てサロン」など地域拠点が整備され、交流や相談を通して、子育て支援機能の充実に努めてきた。
		2 緊急時等の一時的な子育て支援策の充実	7			緊急時や保護者のリフレッシュ等の際に、子ども預かる施設・施策を充実させてきた。
		3 地域の子育てネットワーク化の推進	12	2	2	子育てにかかわる仲間づくりを推進するため子育てサークルへの助成やサークルが活動する場の提供を行ってきた。また、子育て支援のネットワークづくりや支援者の育成に取り組んできた。
		4 効果的な子育て情報の提供	4	1		様々な機会・場所・手段を通じて子育て情報を提供してきた。
		5 子育てに関する学習・相談の充実	10	2	2	ライフステージに応じた、子育てに関する学習機会を充実させた。また、子育てに関する様々な悩みについては、こども総合相談センター、福祉健康センター、夢ステ事業における相談などを通じて対処してきた。
		6 子育てに対する意識変革の推進	9		3	子育てや子育てが家庭の置かれている現状についての理解、家庭での男女共同参画など、子育て意識の変革に向けた啓発活動を様々な手段を使って行ってきた。
		7 経済的な支援の充実	17		2	医療費等の助成、保育料・教育費等の軽減、育児援助サービスや手当の給付、子育て用品の支給・リユースの促進等により経済的な支援を行ってきた。
		8 ひとり親家庭への支援の充実	13	1	2	児童扶養手当や医療費の助成など日常生活の支援や、職業訓練を受ける際の給付金の交付や事業主が母子家庭の母等を雇用した場合に奨励金を交付するなど自立支援を充実させた。
	3. 子どもと家族の心と身体の健康を支援する	1 妊娠・出産・育児の総合的な支援	16	1		母子健康手帳交付時の相談・情報提供、各種教室の開催、家庭訪問、健康診査等により、母子と家族の健康を支援してきた。
		2 食育と歯の健康の推進	10	5	1	保育所・学校等の給食や食に関する教室の開催により、「食育」の啓発を行った。また、歯科検診、個別指導などにより重度う蝕有病者率が減少するなど、歯の健康を推進させた。
		3 小児保健医療体制の整備	10	1	1	関係医療機関と協力し、こどもの夜間休日等における救急医療に対応するとともに、感染症対策についての啓発や予防接種の実施、感染情報の把握・提供により防止・予防に努めてきた。
		4 発達に遅れや障害のある子どもへの支援	14			専門家による相談や指導などを通じて、子どもの発達の支援と親の不安に対するケアを行うとともに、障害のある子どもの保育所等への受入を行ってきた。また、日常生活用具等の給付や各種手当の支給を通して、日常生活を支援してきた。
		5 児童虐待予防体制の充実	8	1	4	児童相談所を設置し、虐待相談の窓口を一元化して対応の迅速化を図るとともに、関係機関と連携し、子どもの見守り体制の整備や虐待防止の啓発を行った。また、女性相談室においてDV相談への対応も行ってきた。
		6 不妊への支援の充実	2			不妊治療費の助成や不妊治療に関する相談や情報提供を通じて、不妊への支援を充実させてきた。
	4. 男女ともに子育てと仕事が両立できる環境をつくる	1 多様で弾力的な保育サービス等の充実	21		1	多様な就労形態に応じた適正な保育サービスを充実させるとともにサービスの質の向上を図ってきた。放課後児童クラブは、地域の実情に応じて拡充してきた。
		2 「働き方の見直し」と企業の自主的な取り組みへの支援	7	5	4	多様な働き方、ワークライフバランスについて市民・事業所等への啓発を行ってきた。また、育児休業期間中の生活資金の融資やセミナーの開催等を通じて、子育て期の就労支援を行った。
	5. 子どもと子育てにやさしい生活環境をつくる	1 子育てバリアフリーの促進	8	2		市施設では、子育てにやさしいトイレや授乳室の設置など整備を進めてきた。道路・交通環境については、順次整備を進めてきた。
		2 良質な住宅の確保と住環境の整備	4	1		住宅取得奨励金の対象年齢要件の拡大や多子世帯に対する上乗せ加算、また市営住宅入居の際の母子世帯枠を設定するなど子育て世帯への支援を行ってきた。
		3 子どもの安全の確保	18		2	施設整備や地域におけるパトロールや見守りにより防犯対策を推進してきた。耐震診断等に要する費用を助成するなど防災対策を推進してきた。

計 245 25 32

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
基本方針1 心豊かな未来の親の育成と若者の自立を支援する				
基本施策1 次代の親の育成				
施策の方向性(1) 小中高生と乳幼児とのふれあいの推進				
1	保育所・幼稚園における乳幼児ふれあい教室	保育所や幼稚園(子育て夢ステーション)において小中高生と乳幼児のふれあい教室を開催します。	保育所 幼稚園 H17 31カ所 10カ所 H18 33カ所 10カ所 H19 40カ所 14カ所 H20 40カ所 10カ所 H21 33カ所 7カ所	こども福祉教育総務
2	保育所・幼稚園における保育ボランティア等の受け入れの推進	保育所や幼稚園において職場体験や中高生生の保育ボランティア等の受け入れを推進します。		こども福祉教育総務
3	教育プラザ富樫における小中高生ふれあい体験事業	幼児理解の啓発パンフレット等の配布、乳児のモデル人形による赤ちゃんの抱き方などの体験学習、小中学生、高校生がボランティアと触れ合い遊び等の講座を行い、乳幼児のふれあい・交流の機会を設ける。	H17 体験件数 2件	教育プラザ富樫
3 改訂	a教育プラザ富樫における小中高生ふれあい体験事業 b親子ふれあい・出会い事業	a 幼児理解の啓発パンフレット等の配布、乳児のモデル人形による赤ちゃんの抱き方などの体験学習、小中学生、高校生がボランティアと触れ合い遊び等の講座を行い、乳幼児のふれあい・交流の機会を設ける。 b ・親と子の食事セミナー ・絵本の読み聞かせ講習会	a 小学生 中学生 高校生 幼児親子 H18 2回 26人 11人 38組 H19 2回 8人 12人 4人 22組 H20 2回 6人 7人 4人 16組 H21 1回 1人 6人 3人 10組 その他13保育所にて毎年体験学習を実施 b 幼児親子 H18 8回 83組 H19 8回 86組 H20 8回 89組 H21 9回 87組	教育プラザ富樫
施策の方向性(2) 異年齢・世代間交流の推進				
4	保育所における異年齢・世代間交流	保育所の園児が老人福祉施設の訪問や行事等を通して地区の老人や小学生たちとのふれあいの機会を持つ。	H17 63カ所 H18 41カ所 H19 23カ所 H20 40カ所 H21 43カ所(私)	こども福祉
5	児童館・放課後児童クラブふれあい交流	大学生のボランティアなどを受け入れ、児童館・放課後児童クラブの活動を体験してもらうことで、異年齢交流と子育てボランティアの育成を目指す。	児童クラブ 児童館 H17 38カ所 22カ所 H18 50カ所 24カ所 H19 53カ所 23カ所 H20 53カ所 23カ所 H20年度で事業終了	こども福祉
6	子どもふれあい入浴デー事業	ふれあい入浴デーを設定し、公衆浴場での異年齢の子どもたちとの交流や世代間交流を推進	月1回実施 浴場数 参加者数 H17 41カ所 8,069人 H18 41カ所 9,358人 H19 38カ所 8,549人 H20 36カ所 6,360人 H21 33カ所 6,247人	こども福祉
7	高齢者地域サロンにおける世代間交流	地域による運営を基本とした「地域のたまり場」を設け、ひとり暮らしの高齢者等の社会的孤立感解消を図るとともに、住み慣れた地域での生きがいづくりを支援するなかで、高齢者と子どもたちとの交流を推進する。	サロンの開設数 参加者数 H17 58地区160カ所 延べ62,274人 H18 60地区163カ所 延べ65,917人 H19 60地区171カ所 延べ66,247人 H20 62地区176カ所 延べ66,938人 H21 62地区180カ所 延べ64,977人	長寿福祉
8	善隣館活動の推進	子どもとの世代間交流を含む善隣館が実施する地域交流等の事業に対し補助	H17 3館 H18 5館 H19 4館 H20 4館 H21 4館	福祉総務
9	卯辰山公園健康交流センター千寿閣での世代間交流	卯辰山公園健康交流センター千寿閣で高齢者と子どもたちをはじめとした世代間交流事業を開催(親子陶芸講座、菜の花講座、写生大会、クリスマス作り、もちつき大会等)	参加者数 H17 延べ約200人 H18 延べ約200人 H19 延べ約200人 H20 延べ約300人 H21 延べ約300人	長寿福祉
10	児童館フェスティバルの開催	市内31の児童館における活動成果の発表と遊びを通じた市民交流の場として、児童館フェスティバルを開催。(子ども週間フェスティバルと同時開催)	参加者数 H17 7,186人 H18 7,310人 H19 7,336人 H20 7,560人 H21 8,683人	城北児童会館
11	こども自遊空間サポート事業	子どもたちが「自己責任で自由に遊ぶ」ことのできる空間・環境の創出を目指し、組織づくりと基地づくり、人材の育成を進める。	H17年度で事業終了	生涯学習

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
12	豊かな心を育む地域連携活動	学校教育活動としてボランティア活動や自然体験を地域と連携して実施(学校地域コミュニティ推進事業と統合)	H17 17校	学校指導
12 改訂		学校教育活動として、児童生徒と保護者、地域住民及び教職員が共同で、学校の施設や備品の制作・修理を行うなど、社会体験を通じて地域コミュニティづくりを推進	H17 23校 H18 29校 H19 34校 H20 33校 H20年度で事業完了	学校指導
13	ふれあい・学ぶ・子どもを育む広域交流	広域的な学習機会の提供と他地域の子どもたちとの現地でのふれあい交流促進(高岡市など5市)	H17 6件 H18 7件 H19 7件 H20 7件 H21 8件	企画調整
施策の方向性(3) 体験活動等の充実				
14	金沢の伝統文化を体験する機会の提供	金沢の文化芸能活動の鑑賞や、歴史・まちなみ・伝統芸能などについて、体験や講義で学ぶ機会を提供。		生涯学習 文化財保護 こども福祉 文化政策 消防総務
15	職人の技術やものづくりを体験する機会の提供	職人の技術継承や後継者の育成を目指す塾の開催、ものづくり講座、おもちゃの修理などを通して、物を大切に作る心を育む機会を提供		城北児童会館 ものづくり政策 職人大学校 市立工業高校
16	21世紀美術館や美大における体験活動の機会の提供	21世紀美術館や美術工芸大学において、子どもや親子を対象とした企画を行ったり、子ども視点の作品を展示するなどして、子どもの感性を磨く機会を設ける。		21世紀美術館 美術工芸大学 ものづくり政策
17	国際交流活動の場の提供	イルクーツ市へ中学生代表団を派遣するなど、姉妹都市との青少年相互交流や、市民と在住外国人親子が子育てや日常生活の悩みを相談する交流イベントなどを開催	①姉妹都市との青少年相互交流は、新型インフルエンザのため中止となった。 ②H21 実績 CIRが実施する国際理解講座の枠組みで、「英語を話す人たちとゲームで遊ぼう」(他3件)を始めとする親子や子ども対象のイベントを開催した。	国際交流
18	環境活動の機会の提供	こどもエコクラブや市民参画によるビオトープづくりなどの体験型活動、ホタルや川の生き物などの自然観察などにより、環境保全の必要性を学ぶ機会を設ける。		生涯学習 環境政策 学校指導
19	緑化活動の機会の提供	親子を対象とした森づくり体験、緑と花の学習会、種まきなどの植物の世話を通して、花や緑の美しさを再発見し、愛情を深める場を提供		森林再生 緑と花 農業総務
20	農業体験学習の機会の提供	小中学生を対象に加賀野菜等の作付けから収穫までの農業体験を行う場を設ける(一部削除:H17年度プラン策定時より学校農園に限らないため)		農業総務 農業センター
21	宇宙や科学に関する体験学習の場の提供	子どもの宇宙や科学に関する興味や関心を養う場を設ける。		学校指導 生涯学習
22	職場体験学習の機会の提供 → 職場体験学習の機会の提供、体験・キャリア教育推進	①中学2年生を対象とした学校・家庭・地域の連携による職場体験を実施 (県補助はH20までで終了)	体験期間 参加生徒数 H17 3日間 3,706人 H18 5日間 3,834人 H19 3日間 3,831人 H20 3日間 4,077人 H21 3日間 3,707人	学校指導
23	読書活動の推進	読み聞かせや手遊び、わらべうたなどを通して、読書への意欲を育てるとともに、子ども達に豊かな情操を培う機会を設ける		玉川図書館 泉野図書館 玉川こども図書館

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
24	社会体験活動の 機会の提供	ボランティア活動、勤労生産活動、自然体験活動などの様々な体験活動や、著名人などの講演を通して、豊かな心をもった子どもの育成を推進		生涯学習 学校指導 消防予防
25	スポーツ活動等 の充実	子どもの体力向上やスポーツに親しむ機会や場を提供	9月の1週間をこどもスポーツ週間と題し、子どもとその親を対象に各種イベントを開催	市民スポーツ
26	各種少年団体活 動支援	金沢市子ども会連合会、ボーイスカウト金沢地区協議会およびガールスカウト金沢地区協議会の活動に対し助成を行い、その活動を支援	金沢市子ども会連合会会員 35,100人 ボーイスカウト 1,060人	生涯学習
施策の方向性（４） 子どもたちへの情報提供				
27	子ども情報発信 推進事業	子どもと大人のための遊びや学びに関するイベント情報、自然体験活動・社会体験活動、生涯学習に関わる講座・催事などの情報を掲載した生涯学習情報誌『みまっ誌』を発行する。 (H18年度 子どものための情報誌『みまっ誌』へ生涯学習広報誌『ラーニング・ライフ』を統合)	年４回 47,000部発行	生涯学習
28	子どもホーム ページ「いいね キッズ」	平成15年4月14日より「いいねっと金沢」の子どもホームページを開設。現在は、内容の情報更新を行っている。必要に応じ、内容の充実も図る。	年度当初に各課に照会して内容を更新 アクセス件数 H17 16,868件 H18 19,338件 H19 21,360件 H20 22,305件 H21 14,453件	広報広聴
基本施策２ 思春期における支援の充実				
施策の方向性（１） 思春期からの健康づくり支援				
29	性感染症予防 (性教育) 出前 講座	中学生、高校生を対象に、医師および保健師が学校へ出向き講演を実施し、性感染症に関する正しい知識と予防行動の重要性、性の健康を自分で守ることの必要性の理解を促す。	H17 11校 1719人 H18 6校 1288人 H19 6校 1196人 H20 5校 902人 H21 6校 1791人	地域保健
30	エイズ・性感染 症相談および検 査	保健所、所外でエイズ・性感染症の相談や検査を実施する。	相談 HIV検査 クラミジア抗体検査 H17 810件 474件 358件 H18 956件 626件 516件 H19 1018件 725件 591件 H20 1172件 850件 717件 H21 779件 575件 512件	地域保健
31	学校における健 康教育の推進	エイズや性について、正しい知識と予防する能力を培うとともに自他の生命の大切さについて学び、思いやりの心を育むため、小中学校の中でエイズ教育実践校を指定しエイズ教育の推進を図る。	H17 8校	学校指導
31	健康教育推進実 践地域事業	心の健康や食教育、喫煙・薬物乱用防止などの重点健康課題を設定し、教育活動や公開授業を行う推進校を指定	H18 8校 H19 8校 H20 8校 H20年度で事業完了	学校指導
32	学校保健セン ターの健康相談 事業	医師、心理セラピスト等によるこころの相談や、肥満・調理実習などのすこやか発育相談など専門家によるカウンセリングを実施	相談件数 H17 延べ 481件 H18 延べ 285件 H19 延べ 244件 H20 延べ 273件 H21 延べ 298件	学校指導
33	健やかからだの 健康推進事業	喫煙・飲酒・薬物乱用防止啓発ポスターを募集・表彰し、学校・公民館等へ配布		学校指導
33	健やかからだの健 康事業	加賀野菜等を取り入れた食教育の推進を図る学校を支援する	H18 5校 H19 9校 H19年度で事業完了 (H20 No.31健康教育推進実践地域事業に統合)	学校指導

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
	ヘルスプロモーション推進事業	金沢市健康教育推進プラン(第二次)で掲げる7つの健康課題に位置づけた健康教育計画を作成し、学校保健委員会及び学校医などの地域の人材を活用した健康教育を行う。	H21 7校で実施	学校指導
施策の方向性(2) 不登校・引きこもり等への対策				
34	「心と学びの支援員」の派遣	校内相談体制の充実と別室登校生徒の円滑な学級への復帰と学習を支援する人員を派遣する。	併設校を除く21中学校、5小学校(延べ27人)	学校指導
35	不登校児童生徒への支援	不登校児童生徒が通所する適応指導教室(市内2箇所)での居場所づくり、引きこもり児童生徒の訪問相談や保護者・学校への相談・助言を行う。	居場所づくり 家庭訪問相談 H17 83名 11名 H18 83名 10名 H19 73名 2名 H20 87名 1名 H21 54名 2名	教育プラザ富樫
		引きこもりや不登校の児童生徒の家庭へ、大学生等のメンタルフレンドを派遣し、会話や遊び、スポーツなどを通して子どもの自主性と社会性の伸長、登校意欲の回復、家庭における養育機能の強化等を図る。	登録者 H18 27名 H19 28名 H20 30名 H21 24名	教育プラザ富樫(こども総合相談センター)
基本施策3 若い世代の交流促進と自立支援				
施策の方向性(1) 学習の機会や交流の場の創出				
36	若者つどい・であい広場事業	職域団体、企業、地域等と連携しながら、若者の出会いと交流の場を提供する。	開催回数 参加人数 カップル成立数 H17 2回 197人 14組 H18 2回 257人 22組 H19 3回 307人 35組 H20～民間団体が実施し、市は後援	こども福祉
37	かなざわユースリーダー創生塾→元気なまち金沢リーダー支援事業	地域の若手リーダー育成・青少年団体間の交流及び団体への出前講座を実施し、行政との相互理解・連携を通して地域を支える人材を育成する。 ①かなざわユースリーダー創生塾 ②リーダー交流事業 ③地域リーダー活性化事業	H21 ①5月～3月(7回) 延べ66人参加 ②2月27日～28日 17人参加 ③8月～3月(5回) 5団体 125人参加	生涯学習
施策の方向性(2) 就労支援の充実				
38	若年者等トライアル雇用奨励金	国の「試行雇用事業」の対象となり、引き続き常用雇用となった、35歳未満の若年者等を雇用する事業主に対し、奨励金を交付する。 (→安定雇用促進奨励金)	H17 118件 H18 188件 H19 180件 H20 162件	労働政策
38改訂	安定雇用促進奨励金	国の「試行雇用事業」の対象となり、引き続き常用雇用となった、40歳未満の若年者及び母子家庭の母等を雇用する事業主に対し、奨励金を交付する。 (H21 No.124と統合)	H21 198件	労働政策
39	高校生就職準備セミナーの開催	就職予定の高校2、3年生を対象に就職準備のためのマナーやパソコン技能等の研修会を開催 →H17より高校2年生は対象外とする	参加者 H17 23人 H18 15人 H18年度で事業終了	労働政策
	産学交流人材定着促進事業	大学等の就職担当者と地元中小企業がお互いの情報を交換し合い、地元企業の魅力の周知を図り、若者の地元定着を図る。	参加数 H20 大学等:5校、企業:17社 H21 大学等:8校、企業:13社	労働政策
40	若者仕事塾の開催	職人の方の実演を見たり、体験談を聞くことを通して、若者が自ら「働く」ということ、「職業」ということを考える機会を設け、若者の職業観の醸成に寄与することを目的とする。	H17 4回開催 H18年度で事業終了	労働政策
41	若年者就職活動支援セミナーの開催	30歳未満の求職活動者を対象に、就職のための面接マナー、ビジネスマナー等に関するセミナーを開催	H17 参加者39人 H17年度で事業終了	労働政策

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
40・41改訂	脱フリーター支援事業 →	フリーターや自分の適職が分からない若者を対象に、職業観の醸成から職場体験、さらにインターンシップを行うことにより、製造業、ものづくりの分野で働くことに誇りを持つような意識改革を促す	H18 若者仕事塾 60人 若者職場体験ツアー 22人 ものづくりインターンシップ 19人 H19 若者職場体験ツアー 31人 ものづくりインターンシップ 2人 H20 若者職場体験ツアー 19人	労働政策
	就労バックアップ事業	新卒者及び中途求職者を対象に、採用意欲の高い企業への見学ツアーを実施し、求職者の就職活動を支援する。	H21 採用意向アンケート調査 1,000社 企業見学 新卒者 7社へ 28人 中途求職者 3社へ 14人	労働政策
42	短期職場実習助成金	無料職業紹介所の求人登録事業所において、35歳未満の求職者に対して、職場実習を実施した事業主に対し、助成金を交付する。 H21年度から年齢要件を撤廃	H17 2件 H18 0件 H19 1件 H20 1件 H21 0件	労働政策
基本方針2 楽しくいきいきと子育てができる環境をつくる				
基本施策1 子育て支援拠点の整備および機能の充実				
施策の方向性(1) 総合拠点施設教育プラザ富樫の充実				
43	教育プラザ富樫	地域の子ども育成活動の支援や子育て総合相談・支援体制の強化、教職員・保育職員研修の充実・強化の場として整備。また、育児相談や遊びの場を通じて親子活動を支援する。(H16.7開館)		教育プラザ富樫
施策の方向性(2) 中核的拠点の整備				
44	金沢こども広場事業の充実	乳幼児とその親がいつでも気軽に集い、交流や相談を通して、育児不安の解消につなげることを目的に、金沢こども広場を増設する	利用者数 H17 37,280人 H18 43,573人 H19 50,457人 H20 50,094人 H21 43,155人	教育プラザ富樫
			利用者数 H17 10,429人 H18 11,498人 H19 11,782人 H20 13,526人 H21 8,654人	こども福祉
			平成21年4月4日オープン H21予定 かるがも教室 2回 まちなかこども施設ツアー	近江町交流プラザ
			親子参加 相談数 H17 32,898組 2,486件 H18 34,254組 1,865件 H19 30,410組 1,585件 H20 39,514組 1,400件 H21 30,755組 1,133件	福祉健康センター
45	城北児童会館	クラブ活動や行事を通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする施設。定期的に親子のつどいの場を開設。	利用者数 H17 7,175人 H18 7,427人 H19 7,727人 H20 7,994人 H21 8,293人	城北児童会館
46	玉川こども図書館(仮称)の開設 → 玉川こども図書館	まちなかにおいて子どもの読書活動を総合的に推進するための新たな拠点として「玉川こども図書館」を整備、開設する。	H18 手づくり絵本募集、イベントの開催、建物・外構実施設計 H19 マスコットキャラクター募集、イベントの開催、建設工事着手 H20.11 玉川こども図書館開館 入館者数 ～H21.3 88,059人 H21年度 197,351人	玉川こども図書館
施策の方向性(3) 身近な地域における子育て支援機能の充実				
47	子育て夢ステーションの設置	保育所・幼稚園・児童館を子育て夢ステーションとし、地域の妊産婦や親子が気軽に育児の相談や育児講座の参加、友達づくりができる場とする。	保育所 幼稚園 児童館 計 H17 42 12 30 84 H18 49 10 30 89 保育所開催については妊産婦対応を強化 H19 57 15 30 102 H20 77 16 30 124 H21 81 20 30 131	こども福祉 教育総務

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
48	子育てサロンの充実	学校の空き教室や公民館・児童館に乳幼児とその親が気楽に集まり、育児の相談や友だちをつくる場として、子育てサロンを設ける。地域のボランティアや児童委員らが中心となって、親の育児不安解消のための支援を行う。	地域版 NPO版 H17 30カ所 3カ所 H18 32カ所 3カ所 H19 33カ所 3カ所 H20 33カ所 3カ所 H21 32カ所 5カ所	こども福祉
49	かんがる一教室	2歳児とその保護者を対象とし、遊びと親子の交流の教室を開催	H17 33カ所 55教室 H18 33カ所 55教室 H19 33カ所 55教室 H20 33カ所 56教室 H21 33カ所 56教室	城北児童会館
50	かるがも親子教室	1歳9ヶ月の児童とその保護者を対象とし、遊びと親子の交流の教室を開催	H17 6カ所 5回 3クール H18 6カ所 5回 3クール H19 6カ所 5回 3クール H20 6カ所 5回 3クール H21 6カ所 5回 3クール	城北児童会館
			H21 1カ所 2回 239人	近江町交流プラザ
	近江町交流プラザちびっこ広場事業	親子のふれあいを促すため、お話し会やリズム遊び、身近なもののおもちゃづくり等を行う。	H21 開設日数308日 利用人数44,491人	近江町交流プラザ
51	保育所地域子育て支援センター	実施保育所を指定し、地域の子育て支援に関する拠点を設置する	市立 1カ所 私立 6カ所	こども福祉
52	地区児童館事業の充実	地域の子どもが誰でも自由に遊びに行くことができ、仲間づくりや相談もできる場の提供。平日の午前中には子ども会や地域の子育てサークル活動に開放する。		こども福祉
53	都市公園の整備	子どもたちの遊び場、親子の憩いやふれあいの場を確保するため、市民ニーズに応じた都市公園を計画的に整備する	H17 2カ所 H18 1カ所 H19 4カ所 H20 1カ所 H21 2カ所	緑と花
54	児童遊園の整備	市が設置する公園を補完する目的で、設置する児童遊園の維持管理に対する奨励金の交付及び整備に対する助成金を交付する。	児童遊園 整備補助 H17 80カ所 5件 H18 78カ所 9件 H19 72カ所 2件 H20 69カ所 4件 H21 67カ所 6件	緑と花
55	幼児用徒渉池（プール）の開設	小学生未満の幼児が親子で楽しめるプールを夏季に3週間開設。市内に6ヶ所の公園徒渉池を設置	利用者数 H17 延べ 5,137人 H18 延べ 4,075人 H19 延べ 3,486人 H20 延べ 4,667人 H21 延べ 2,920人 H22 延べ 4,782人	緑と花
基本施策2 緊急時等の一時的な子育て支援策の充実				
56	一時保育事業 → 一時預かり事業 (H21から)	一時的に児童を短期間保育所で預かる	実施か所数 H17 102 H18 102 H19 103 H20 105	こども福祉
	一時預かり事業	1日4時間を限度として、一時的に生後6か月から就学前までの乳幼児を預かります。	H21 開設日数308日	近江町交流プラザ
57	休日一時保育事業	日曜・祝日等に保護者の病気等により一時的に家庭で保育できない児童の保育を実施する。	H17 2カ所 H18 2カ所 H19 2カ所 H20 2カ所 H21 1カ所	こども福祉

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
58	産後ママヘルパーの派遣	産褥期のため家事や育児の困難な核家族等の家庭にヘルパーを派遣	利用者数 利用回数 H17 94人 延べ1,018回 H18 98人 延べ1,168回 H19 95人 延べ1,074回 H20 108人 延べ1,227回 H21 87人 延べ 998回	こども福祉
59	児童ショートステイ	保護者の疾病等により、養育が困難になった児童を児童福祉施設等で養育保護します。	H17 4カ所 H18 3カ所 H19 3カ所 H20 3カ所 H21 3カ所	こども福祉
60	ファミリーサポートセンター事業	会員同士の育児相互援助活動の支援と親育ての講習や交流会等を実施します。	会員数 活動件数 H17 1,356名 3,921件 H18 2,274名 5,558件 H19 3,174名 4,660件 H20 3,851名 4,607件 H21 4,417名 4,864件	こども福祉
61	イベント併設ミニ保育室助成費→子育て支援事業（保育者派遣業務）	市主催事業等で臨時の保育室を開設する場合に保育等を派遣する	H17 117回 H18 127回 H19 126回 H20 113回 H21 115回	こども福祉 労働政策
62	公共施設における保育サービスの推進	21世紀美術館や体育館利用の子どもの預かりを実施	中央市民体育館 城東市民体育館 H17 106名 109名 H18 67名 58名 H19 0名 31名 H19年度で事業終了	市民スポーツ
			H18 4,873.5時間 H19 4,532.5時間 H20 3,284.0時間 H21 2,874.0時間	21世紀美術館
基本施策3 地域の子育てネットワーク化の推進				
施策の方向性(1) 子育てに関わる仲間づくりの推進				
63	子育てサークル活動の支援	乳幼児を持つ保護者が集まる子育て自主サークルに要する費用を補助	H17 34サークル H18 22サークル H19 11サークル H20 11サークル H21 10サークル	こども福祉
64	子育て市民グループの活動の場の提供→市民活動交流室	育児サークル等が打合せ等に利用できる市民活動の拠点として、城北児童会館に市民活動交流室を設置。地区児童館を午前中開館することにより、活動の場を充実。		こども福祉 城北児童会館
施策の方向性(2) 子育て支援のネットワークづくり				
65	子どもを育てる地域プランづくり事業	地域の各種団体が連携し、地域の特色を生かした子どもを育てる地域行動計画を策定	H17 30地域 H18 31地域 H18年度で事業終了	生涯学習
66	子どもを育てる地域ネットワーク事業	子どもを育てる地域プランづくり事業で策定された地域行動計画をハード・ソフトの両面から具現化	H17 27地域 H18 28地域 H19 29地域 H20 29地域 H21 29地域	生涯学習
67	青少年地域活動ステップアップ事業	子どもを育む環境づくりや子どもの健やかな成長に関する活動の企画を地域から募集し、その実施を委託します。	H17 4地域 H18 5地域 H19 11地域 H20 13地域 H21 14地域	生涯学習
68	母親クラブ（地域組織活動育成クラブ）の活動支援	児童の健全育成を図るため、児童館を拠点に「母親クラブ（地域組織活動育成クラブ）」を組織し、親子および世代間の交流、文化活動や児童養育に関する研修等の活動費を助成する。	会員数 H17 1,483人 H18 1,470人 H19 1,468人 H20 1,449人 H21 1,356人	こども福祉

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
69	乳幼児を育てる地域子育てネットワークづくり	地域の保育園、幼稚園、児童館などの関係施設や児童委員などの地域関係者および市民グループが連携し、地域の子育て情報を収集し、発信するネットワークづくりを検討します。	検討中	こども福祉
施策の方向性（3） 子育て支援者の育成				
70	子どもを育む金沢フォーラム	（金沢子ども週間普及事業として実施） 地域で子どもを育てるための方向性や先進団体の実践的な取組について、講演・報告・パネルディスカッションを通して理解を深めることにより、地域の教育力を高める。	H17 基調講演及びパネルディスカッション H18 基調講演及びパネルディスカッション H19 基調講演及び活動発表 H20 基調講演及び活動発表 H21 基調講演及び活動発表	生涯学習
71	子ども育成指導者養成講座	地域を支える人材育成を目的とし、各種研修事業を実施する。地域サポーター部門（大学生・社会人対象）では下記の2事業を展開。 ①地域子どもサポーター研修会（知識・技能等の研修会の実施） ②地域リーダー活性化事業（各団体への出前講座の実施）	H18事業見直しにより、元気なまち金沢リーダー支援事業に移行（①は廃止）	生涯学習
72	家庭教育サポーターの養成（子育て地域人材養成事業）	地域において子育ての悩みや疑問の相談を受けたり、家庭教育に関する意識啓発を行う家庭教育サポーターを養成する。	H17 54地区111人 H18 54地区111人 H19 54地区111人 H20 54地区114人 H21 54地区114人	生涯学習
	中高年齢者子どもサポーター育成事業	地域活動に携わる中高年齢者の指導者としての資質を高めるため、「子ども」を知るための研修会を開催する。 ○対象 地域活動に携わる中高年齢層	H21 6回	生涯学習
73	児童館厚生員、児童クラブ指導員研修の充実	地区の児童館、児童クラブの指導員の資質向上のため、研修制度を充実します。		こども福祉
74	児童委員研修の充実	民生委員児童委員、主任児童委員としての職務上に必要な知識を習得するための研修会を開催	主任児童委員研修会 H17 2回 H18 2回 H19 2回 H20 2回 H21 2回	こども福祉
	金沢こども料理塾サポーター養成講座	子どもたちが楽しく安心して料理に取り組めるようにサポートを行う人材を養成する。 金沢こども料理塾は、平成21年度から開催予定	H20 講習会5回 養成12人 H21 講演会5回 養成11人	近江町交流プラザ
基本施策4 効果的な子育て情報の提供				
75	子育て支援総合コーディネーター事業	子育て支援サービス情報を一元的に把握し、必要な情報を提供（H16年度より開始）	相談件数 H17 1,286件 H18 2,259件 H19 2,181件 H20 1,978件 H21 1,973件	こども福祉
76	子育て総合情報誌の充実	市民グループに作成を委託し、きめ細かいサービスや情報を掲載した子育て総合情報誌を発行	H22 改訂版印刷予定	こども福祉
77	インターネットを活用した情報提供	子育てに関するさまざまな情報を一元化し、インターネットを通じて幅広く提供 エンゼルネット、金沢子育てお役立ちウェブ	H17 エンゼルネットをお役立ちウェブに統合 H18 モバイル版開設 H19 ウェブデザイン一新	こども福祉
	金沢市メールニュース（「子育てお役立ちメール」の新設）	妊娠中・子育て中の市民の方に、子育てに関するお知らせや子ども連れで参加できるイベント・講座等の情報を定期的（毎月1日・15日）に配信するメールニュース（メールマガジン）を新設	配信開始日：平成21年7月1日 H21 登録件数 722件	広報広聴
78	様々な機会・場所での情報提供	出産時、転入時、就園時等の様々な機会、場所において、タイムリーな子育て情報を効果的に提供します。		こども福祉 福祉健康センター

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
基本施策5 子育てに関する学習・相談の充実				
施策の方向性(1) 子育てに関する学習機会の拡大				
79	金沢ママさんカレッジ事業	子育ての基礎講座と子育て中の親が自ら企画・運営するステップアップ講座の2段階の講座を開催し、親としての成長を支援します。	H17 32講座 H18 17講座 H19 16講座 H20 8講座 H21 10講座	こども福祉
80	子育て金沢カリキュラム(親子学習指針)の作成	子育てに関する知識や方法、親としての生き方など、親が親として成長するために必要な事柄をライフステージに応じて体系的に学べるよう指針を作成します。	H17 1,000部作成	こども福祉
81	家庭教育学級	乳幼児から10代にかけての子どもを持つ親に、子育てに関する学習の機会を提供する。学習内容は、子どもの心身の発達過程、親や家庭のあり方、基本的な生活習慣の定着や現代の親に関わる事例など様々な問題を取り上げる。	H17 118学級 延べ37,220人 H18 113学級 延べ28,755人 H19 114学級 延べ24,508人 H20 111学級 延べ25,948人 H21 108学級 延べ24,197人	生涯学習
	かなざわ親塾	心と命を大切にできる豊かな人間性をもった子どもたちを育てるため、親自身が気づき、学び、成長するための学習機会を提供する。 ①入学前セミナーの開催 ②情報モラル出前講座の開催 ③父親の子育て支援に関する事業 ④企業・地域への啓発事業	H21 ①55回実施 5,301名参加 ②14回実施 433名参加 ③9回実施 292名参加 ④7回実施 398名参加	生涯学習
82	親子自然体験塾	キッズ山少年自然の家における自然体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、家庭教育の重要性について再認識する場を設ける。	参加家族数 H17 4回 77家族(238人) H18 4回 76家族(225人) H19 4回 67家族(210人) H20 4回 65家族(215人) H21 4回 64家族(187人)	生涯学習
83	子育てネットワークセミナー	乳幼児を持つ両親を対象に、病気・虐待・子育てのポイント等について学ぶ	H17 8回 224人 H18 8回 201人 H19 8回 233人 H20 6回 173人 H21 3回 92人	女性センター
84	ふれあい親子読書講座	親子または保護者を対象に講座を開催し、読書を通じての親子のふれあいと、家庭での読書環境作りに対する理解を深める。 (H20 玉川図書館から玉川こども図書館へ移管)	H17 5回 H18 3回 H19 2回 H20 1回 H21 2回	玉川こども図書館
85	こどもの本読書案内講座	小学生以下の子どもをもつ父母、子どもの読書に関心のある方を対象とした子どもとの読書の素晴らしさ、大切さを知ってもらうための講演会を実施する。	H18 2回 計24人 H18年度で事業終了	泉野図書館
	初めての本との出会い事業	①0～2歳児を持つ保護者を対象に、乳幼児からの読み聞かせや親子のふれあいの大切さを知ってもらうために、職員が講話と乳児に対する読み聞かせ、わらべうたの実演を行う。 ②玉川こども図書館の1室の改装により、「初めての本との出会いの部屋」を開設し、乳幼児と保護者が安心して利用できるスペースを確保する。 ③赤ちゃんが初めて出会うおすすめ本のリストを作成する。	①H21 年間12回開催 ②H20 実施済(室内に授乳席3席増設) ③発行済	玉川こども図書館
施策の方向性(2) 相談体制の充実				
86	教育プラザ富樫における各種相談 → こども総合相談センターにおける各種相談	育児や発達に関する悩みなど、0歳から15歳までの子どもに関する相談に専門スタッフが対応、総合的な支援を行っている。	H18 1,123件 (児童相談所における件数を除く) H19 1,131件 H20 562件 H21 545件	教育プラザ富樫(こども総合相談センター)
87	子育て夢ステーションにおける相談	子育て夢ステーションにおいて、保育士、幼稚園教諭、児童厚生員等が子育てに関する相談に対応	H17 42件 H18 49件 H19 57件 H20 7	こども福祉
88	子育てホットライン	妊娠、出産、育児に関する疑問や悩みについての専用電話やFAXによる相談	H17 2,761件 H18 2,222件 H19 2,814件 H20 2,138件 H21 2,030件	福祉健康センター

番号	施策名	事業内容	実績	担当課																		
基本施策6 子育てに対する意識変革の推進																						
施策の方向性(1) 市民の子育て意識の醸成																						
89	みんなで子育て啓発事業	子育てクラブへ委託し、保護者の視点から、子育ての楽しさ、育児の参加への呼びかけなどの啓発を17年度より5ヵ年計画で行う。17年度は「父親の育児について」を中心に啓発を行う。	H17 子育てをする理想の父親像「子育てパパ!3ヶ条」を募集し、表彰。入賞の作品を冊子にまとめた。	こども福祉																		
90	テレビ番組における子育て意識の啓発	広報番組にて子育てをしている方からのメッセージを放送する。		広報広聴																		
91	子ども週間普及促進事業	金沢子ども条例に基づき、子どもと大人のふれあいを通して、子どもを育てる役割の大切さを改めて考える期間としての「金沢子ども週間」の普及促進を行うため、「子ども週間フェスティバル」を開催	H17~21 市民芸術村で開催	生涯学習																		
施策の方向性(2) 男女共同子育ての推進																						
92	子育て夢ステーションにおける父親育児教室	子育て夢ステーションにおいて、未就園児と父親の育児・遊びの教室を開催	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>保育所</td> <td>幼稚園</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>2カ所</td> <td>5カ所</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>6カ所</td> <td>5カ所</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>3カ所</td> <td>7カ所</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>5カ所</td> <td>4カ所</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>5カ所</td> <td>7カ所</td> </tr> </table>		保育所	幼稚園	H17	2カ所	5カ所	H18	6カ所	5カ所	H19	3カ所	7カ所	H20	5カ所	4カ所	H21	5カ所	7カ所	こども福祉
				保育所	幼稚園																	
H17	2カ所	5カ所																				
H18	6カ所	5カ所																				
H19	3カ所	7カ所																				
H20	5カ所	4カ所																				
H21	5カ所	7カ所																				
				教育総務																		
93	父と子のふれあい教室	父親の子育て参加により、母親のストレスや育児不安の軽減を図ると共に家庭における子育て力を高める	<table border="1"> <tr> <td>H17</td> <td>3回</td> <td>69組</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>3回</td> <td>57組</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>3回</td> <td>42組</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>1回</td> <td>33組</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>1回</td> <td>24組</td> </tr> </table>	H17	3回	69組	H18	3回	57組	H19	3回	42組	H20	1回	33組	H21	1回	24組	福祉健康センター			
H17	3回	69組																				
H18	3回	57組																				
H19	3回	42組																				
H20	1回	33組																				
H21	1回	24組																				
94	父親子育て地域講座	父親の子育てへの参加の促進とネットワークづくりの推進のため、地域に講師とワーキンググループを派遣して、参加型の講座を実施するとともに、地域での独自の企画を支援する。	<table border="1"> <tr> <td>H17</td> <td>15地域</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>12地域</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>9地域</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>5地域</td> </tr> </table> H17から一部、金沢市家庭教育推進協議会で実施 H20年度で事業終了	H17	15地域	H18	12地域	H19	9地域	H20	5地域	生涯学習										
H17	15地域																					
H18	12地域																					
H19	9地域																					
H20	5地域																					
95	かなざわ父親ねっと活動	父親会が連携してネットワークを形成し、家庭教育の啓発と情報の共有を目的としてリーフレットやホームページの作成、人的交流のためのイベント、学習会、父親会へのサポート隊の派遣等を実施する。	<table border="1"> <tr> <td>H17</td> <td>29校区</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>27校区</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>25校区</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>17校区</td> </tr> </table> H17から金沢市家庭教育推進協議会で実施 H20年度で事業終了	H17	29校区	H18	27校区	H19	25校区	H20	17校区	生涯学習										
H17	29校区																					
H18	27校区																					
H19	25校区																					
H20	17校区																					
96	ゆめまちづくり活動支援事業	ゆめのあるまちづくりを進めることを目的に、市民活動団体から個性的なまちづくり企画を募集する。	<table border="1"> <tr> <td>H17</td> <td>6団体</td> <td>男女共同参画啓発寸劇の出前公演等</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>9団体</td> <td>親子でふれあう金沢九谷上絵付け体験等</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>10団体</td> <td>金石かあちゃん食堂と交流サロンの運営社会実験等</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>5団体</td> <td>金沢・古着くるくる大作戦等</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>6団体</td> <td>川上芝居小屋模型づくり等</td> </tr> </table>	H17	6団体	男女共同参画啓発寸劇の出前公演等	H18	9団体	親子でふれあう金沢九谷上絵付け体験等	H19	10団体	金石かあちゃん食堂と交流サロンの運営社会実験等	H20	5団体	金沢・古着くるくる大作戦等	H21	6団体	川上芝居小屋模型づくり等	市民参画			
H17	6団体	男女共同参画啓発寸劇の出前公演等																				
H18	9団体	親子でふれあう金沢九谷上絵付け体験等																				
H19	10団体	金石かあちゃん食堂と交流サロンの運営社会実験等																				
H20	5団体	金沢・古着くるくる大作戦等																				
H21	6団体	川上芝居小屋模型づくり等																				
97	男女共同参画出前講座	企業、団体、グループ等が主催する研修会、講座等に講師を派遣し、男女共同参画社会の必要性を啓発するとともに、市民の自主的な学習活動を支援する。	<table border="1"> <tr> <td>H17</td> <td>17回</td> <td>752人</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>17回</td> <td>556人</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>12回</td> <td>351人</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>8回</td> <td>265人</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>17回</td> <td>631人</td> </tr> </table>	H17	17回	752人	H18	17回	556人	H19	12回	351人	H20	8回	265人	H21	17回	631人	市民参画			
H17	17回	752人																				
H18	17回	556人																				
H19	12回	351人																				
H20	8回	265人																				
H21	17回	631人																				
基本施策7 経済的な支援の充実																						
施策の方向性(1) 子育てにかかる医療費等の助成																						
98	出産育児一時金	国民健康保険の被保険者が出産した場合、出生児1人つき35万円(平成21年10月出産分からは39万円)を支給する。 受領方法は、被保険者の世帯主が受取るか、医療機関が被保険者に代わって受取る(受取代理)かのいずれかを選択できる。 平成21年10月より直接支払制度が開始され、金沢市から医療機関へ直接育児一時金を支払うため、被保険者は事前に出産する費用を用意する必要はなくなる。 (平成21年1月出産分からは、産科医療補償制度対象分娩については3万円加算)	<table border="1"> <tr> <td>17年度実績</td> <td>: 491件</td> </tr> <tr> <td>18年度実績</td> <td>: 526件</td> </tr> <tr> <td>19年度実績</td> <td>: 473件</td> </tr> <tr> <td>20年度実績</td> <td>: 458件</td> </tr> <tr> <td>21年度実績</td> <td>: 443件</td> </tr> </table>	17年度実績	: 491件	18年度実績	: 526件	19年度実績	: 473件	20年度実績	: 458件	21年度実績	: 443件	医療保険								
17年度実績	: 491件																					
18年度実績	: 526件																					
19年度実績	: 473件																					
20年度実績	: 458件																					
21年度実績	: 443件																					

番号	施策名	事業内容	実績	担当課																		
99	出産費資金貸付金	妊娠4ヶ月以上の国民健康保険加入者に、出産育児一時金支給までの、無利子貸し付けを実施する。	17年度実績：54件 18年度実績：73件 19年度実績：10件 20年度実績：3件 21年度実績：0件	医療保険																		
100	乳幼児医療費助成 →子育て支援医療費助成	乳幼児および児童の保護者が負担した医療費の一部を、償還払い方式で助成	H18 事業番号101とあわせ、 「子育て支援医療費助成」 H20.10月診療分より、自動償還払制度導入 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>助成件数(件)</th> <th>助成額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H17</td> <td>283,453</td> <td>506,584</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>299,151</td> <td>536,016</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>311,945</td> <td>557,372</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>321,739</td> <td>492,056</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>305,067</td> <td>449,194</td> </tr> </tbody> </table>	年度	助成件数(件)	助成額(千円)	H17	283,453	506,584	H18	299,151	536,016	H19	311,945	557,372	H20	321,739	492,056	H21	305,067	449,194	健康総務
年度	助成件数(件)	助成額(千円)																				
H17	283,453	506,584																				
H18	299,151	536,016																				
H19	311,945	557,372																				
H20	321,739	492,056																				
H21	305,067	449,194																				
101	就学児童医療費助成	小学校就学児童の入院にかかる医療費の一部を助成 (事業番号100に統一)		健康総務																		
102	小児慢性特定疾患医療給付	小児慢性特定疾患治療研究事業認定患者に対し、必要な医療費用を給付 児童福祉法に基づく新しい小児慢性特定疾患事業17年4月より施行	H17 1,111人 H18 655人 H19 584人 H20 541人 H21 497人	地域保健																		
103	身体障害児育成医療給付	手術等によって障害の改善が見込まれる障害のある児童に対し、指定医療機関において必要な医療を給付。 H18.4.1より自立支援法へ改正	H17 250人 H18 232人 H19 235人 H20 273人 H21 244人	地域保健																		
104	未熟児等養育医療費助成	養育のため、入院を必要とする未熟児に対し、指定医療機関において必要な医療を給付。	H17 105人 H18 99人 H19 122人 H20 126人 H21 118人	地域保健																		
105	妊娠中毒症等医療費助成 →妊娠高血圧症候群療養支援費	妊娠中毒症等に罹患した妊産婦が入院した場合、その費用の一部を支給		健康総務																		
106	乳幼児入院見舞金の支給	乳幼児が継続して30日以上入院した場合、保護者に対して、10,000円を支給	H17で終了	健康総務																		
107	母子の健康管理支援	健康診査等で栄養強化が必要と認められた妊産婦、乳児に対し、粉乳を支給		健康総務																		
施策の方向性(2) 保育料・教育費等の軽減																						
108	保育料の軽減	国の示す基準の保育料に対し、保護者負担の軽減を図る		こども福祉																		
109	多子世帯への軽減	世帯で同時に2人以上が保育園に入園している場合に、2人目は保育料を半額、3人目を無料とする。	H19より一人目が幼稚園等に在園、2人目、3人目が保育所入園でも同様の軽減を行う。	こども福祉																		
110	私立幼稚園就園奨励費	私立幼稚園に子どもを就園させている保護者が負担する保育料の一部を、幼稚園に助成	H17 47園 H18 47園 H19 46園 H20 46園 H21 46園	教育総務																		
施策の方向性(3) 経済的負担の軽減																						
111	金沢子育てサービス券事業	0,1歳児に産後の育児・家事援助やファミリーサポートセンター事業のサービス等を受ける際の負担額を軽減するサービス券を支給 H18.10より、保育所の一時保育にも利用可能とする	交付人数 H17 945人 H18 1,643人 H19 2,326人 H20 2,659人 H21 2,548人	こども福祉																		

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
112	ようこそ赤ちゃん子育て必需品支給事業	育児開始時における経済的負担の軽減と、家庭において育児しやすい環境を整え、育児経験者や専門家のメッセージとともに子育て必需品を保護者へ贈る。		こども福祉
113	児童手当	児童を養育している者に第1・2子は5,000円(3歳未満は10,000円)、第3子以降月額10,000円を支給	児童数 H17 延べ377,671人 H18 延べ486,570人 H19 延べ507,865人 H20 延べ508,268人 H21 延べ509,531人	福祉総務
114	子ども用品のリユースの推進	子ども用品のフリーマーケットの開催や、子ども用品の不要品を希望する方、提供したい方に登録していただき、その情報提供サービスを行う。	年 12回開催	教育プラザ富樫
			成立件数(子ども用品以外の不要品も含む) H17 95件 H18 84件 H19 36件 H20 48件 H21 44件	リサイクル推進
基本施策8 ひとり親家庭への支援の充実				
施策の方向性(1) 日常生活支援の充実				
115	母子家庭等自立支援計画の策定	母子家庭、ひとり親家庭のニーズを把握し、必要な支援について検討	H17実績 実態調査 H18実績 計画策定	福祉総務
116	児童扶養手当	父親もしくは母親と生計を別にしている子を養育している母・父等に手当を支給	受給者数 H17 3,073人 H18 3,164人 H19 3,220人 H20 3,201人 H21 3,291人	福祉総務
117	ひとり親家庭の医療費助成	ひとり親世帯の負担した医療費の一部を助成	H20.10月診療分より、自動償還払制度導入 H17: 8,003件 75,151千円 H18: 9,172件 85,380千円 H19: 10,012件 95,048千円 H20: 12,360件 105,592千円 H21: 18,742件 115,562千円	健康総務
118	母子自立支援員、父子相談員の設置	母子家庭、父子家庭、寡婦を対象に窓口、電話、訪問等による相談・指導を実施	相談件数 H17 5,695件 H18 7,546件 H19 11,714件 H20 12,552件 H21 10,194件	福祉総務
119	ほほえみ家族事業	ひとり親家庭を対象に、クリスマスのつどいを開催	H17 体育祭、クリスマス会 H18 親子で体験ニュースポーツ、クリスマス会 H19 親子で体験ニュースポーツ、クリスマス会 H20 クリスマス会 H21 クリスマス会	福祉総務
120	寡婦・ひとり親家庭奉仕員の派遣	傷病等のひとり親家庭や寡婦等の家庭に対し家庭奉仕員(ホームヘルパー)を派遣	派遣件数 派遣時間 H17 6件 14.0時間 H18 89件 108.5時間 H19 28件 51.0時間 H20 21件 31.5時間 H21 24件 23.5時間	福祉総務
121	ホームフレンドの派遣	子どもが気軽に相談できるホームフレンド(児童訪問援助員)を家庭に派遣	派遣件数 派遣家庭 H17 延べ212回 12件 H18 延べ71回 8件 H19 延べ98回 6件 H20 延べ96回 9件 H21 延べ162回 13件	福祉総務
	情報交換事業	ひとり親家庭が定期的集い、交流や情報交換を行う	実施回数 H18 6回 H19 5回 H20 6回 H21 6回	

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
122	母子・寡婦福祉資金貸付制度	母子家庭の母や父母のいない児童、寡婦等に対し融資を実施	H17 104件 H18 106件 H19 106件 H20 94件 H21 63件	福祉総務
施策の方向性(2) 自立支援の充実				
123	母子家庭の母等雇用奨励金	母子家庭の母等を雇用する事業主に対し奨励金を交付	H17 60件 H18 89件 H19 83件 H20 80件 H21 91件	労働政策
124	母子家庭の母等トライアル雇用奨励金	国の「試行雇用事業」の対象となり、引き続き常用雇用となった母子家庭の母等を雇用する事業主に対し、奨励金を交付(→安定雇用促進奨励金)	H17 118件 H18 188件 H19 180件 H20 162件	労働政策
125	自立支援教育訓練給付金事業	母子家庭の母の職業能力開発向け講座受講に対して給付金を給付	H17 10件 H18 10件 H19 7件 H20 6件 H21 8件	福祉総務
126	高等職業訓練促進給付金事業 → 高等技能訓練給付促進事業	母子家庭の経済的自立を支援するため、2年以上の養成機関受講に対し助成	申請者 交付月 H17 3人 28月 H18 4人 24月 H19 7人 54月 H20 8人 56月 H21 28人 264月	福祉総務
127	母子寡婦自立促進事業 → 母子寡婦自立支援事業	就業支援セミナー、パソコン講習会、在宅ワークセミナー、法律相談、養育費相談(新)、メンタルヘルス相談(新)等を開催	H17 ホームヘルプ-2級養成講座 パソコン講習会 セミナー 法律相談 H18 1回 1回 3回 H19 3回 1回 4回 H20 3回 3回 4回 H21 3回 3回 4回 メンタルヘルス相談 1回	福祉総務
	母子自立支援プログラム策定事業	児童扶養手当受給者の自立促進のため、プログラム策定員がハローワーク等と連携して自立・就労支援を行う	H19 18件 H20 34件 H21 35件	福祉総務
基本方針3 子どもと家族の心と身体の健康を支援する				
基本施策1 妊娠・出産・育児の総合的な支援				
施策の方向性(1) 妊娠・出産・育児への支援				
128	母子健康手帳の交付と母子保健のしおりの配布	妊娠届出時に母子健康手帳の交付と母子保健のしおりを配布し、金沢市の母子保健制度と子育て支援の概要を説明し、併せて妊婦相談を行う	交付件数 H17 4,324件 H18 4,393件 H19 4,610件 H20 4,299件 H21 4,318件	福祉健康センター
129	安心出産育児支援ネットワーク事業	ハイリスクの妊産婦や乳幼児に関し、医療機関と連携し早期に家庭訪問により支援するとともに虐待予防を図る	H17 168件 H18 239件 H19 263件 H20 312件 H21 282件	福祉健康センター
130	すくすく母乳育児支援事業	未熟児等を出産した母親及び若年や未婚の母等に対し、助産師が家庭訪問し、乳房マッサージや栄養指導等を行う	H17 61件 H18 87件 H19 53件 H20 90件 H21 73件	福祉健康センター
131	妊産婦健康診査	妊産婦の保健管理の向上を図るため、医療機関に委託して健診を実施(妊婦14回、産婦1回) H19.7より妊婦健診を2回→5回に拡大 H21.4より妊婦健診を5回→14回に拡大 里帰り出産などで県外受診の場合も費用の一部を助成	妊婦 産婦 H17 93.2% 83.5% H18 92.5% 85.3% H19 60.9% 88.7% H20 101.1% 90.0% H21 80.2% 90.4% 妊婦健診延べ受診数 : 48,351 (4,305) 産婦健診 : 3,774 (4,174) 歯科健診 : 1,229 (4,305)	健康総務

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
132	産後うつ病スクリーニングからの支援	産婦健康診査時に実施するエジンバラ産後うつ病自己評価票によるスクリーニング検査で高得点となった産婦に対して、家庭訪問等により支援を行う。	H19 50件 H20 112件 H21 125件 (N0129の対象を除いた件数)	福祉健康センター
133	家庭訪問事業 → 元気に育て！赤ちゃん訪問事業	生後3ヶ月までの間に全出生世帯に家庭訪問し、育児相談や育児不安に応じる。 (H19より制度改正により全戸訪問を目指す)	H17 812人 H18 1,341人 H19 3,246人 H20 3,842人 H21 3,697人	福祉健康センター
134	日曜子育て教室	妊婦とその配偶者を対象に、お産の準備、妊娠中の過ごし方等を学ぶ教室	H17 18回 599組 H18 24回 587組 H19 20回 564組 H20 20回 546組 H21 20回 486組	福祉健康センター
	妊婦栄養教室	日曜子育て教室と同時開催で、妊娠5～7か月の妊婦と夫に対し、フードモデルを使った体験学習等とおし、生活習慣の改善に関する健康教育を行い、併せて「妊産婦のための食生活指針」の普及啓発をすすめる。	各福祉健康センターにおいて、計 年20回 (H19～開催) H19 564組 1,104人 H20 546組 1,074人 H21 486組 949人	福祉健康センター
135	すくすく育児教室	6～8ヶ月頃の乳児と保護者を対象に、子どもの発達、子育て、離乳食の進め方などの教室を開催	H17 34回 883組 H18 32回 781組 H19 32回 866組 H20 32回 847組 H21 32回 897組	福祉健康センター
136	福祉健康センターにおける各種教室	日曜子育て教室、育児教室、(以上についてはNo.134, 135)未熟児教室、多胎児教室、10代ママパパ教室、外国人ママパパ教室	未熟児 多胎児 外国人ママパパ H17 6回 59組、3回 31組、1回 15組 H18 6回 66組、3回 34組、1回 7組 H19 6回 46組、3回 35組、1回 16組 H20 6回 39組、3回 24組、1回 12組 H21 6回 30組、3回 30組、1回 4組 10代ママパパ教室は18年度廃止	福祉健康センター
施策の方向性(2) きめ細やかな健康診査・相談事業の充実				
137	医療機関委託による乳幼児健康診査	乳幼児の保健管理の向上を図るため、医療機関に委託して健診を実施(新生児、6か月、1歳、2歳)	1か月 6か月 1歳 2歳 H17 83.7% 86.2% 82.4% 59.1% H18 85.8% 84.0% 80.4% 56.4% H19 88.0% 88.8% 85.9% 57.2% H20 88.9% 88.8% 86.1% 62.4% H21 89.4% 86.0% 87.0% 57.8%	健康総務
138	福祉健康センターで行う乳幼児健康診査	3か月児一般健康診査、1歳6か月児一般・歯科健康診査、3歳児一般・歯科健康診査を実施し、育児・栄養・歯科保健指導を実施	3か月 1歳6か月 3歳 H17 97.2% 96.4% 94.1% H18 97.9% 96.4% 94.8% H19 98.5% 97.1% 95.7% H20 98.2% 96.3% 95.8% H21 98.4% 96.5% 95.2%	福祉健康センター
139	健康診査事業への心理相談員と保育士の配置	1歳6か月児・3歳児健康診査において子どもの状態や親子関係の把握や、育児不安、悩み等をもつ保護者に対する個別相談を実施	H21 1歳6か月児健診(84回) 心理1人、保育士1人 3歳児健診(81回) 心理1人、保育士1人 毎回配置	福祉健康センター
140	健康診査事後指導の実施	乳幼児健康診査後のフォローアップとして専門相談や保健師、栄養士による訪問・電話相談等を実施		福祉健康センター
141	乳幼児健康診査未受診者への対応	乳幼児健康診査未受診者の状況把握を実施	H19 H20 H21 3か月児健診 100% 100% 100% 1歳6か月時健診 83.9% 73.6% 76.3% 3歳児健診 76.6% 67.4% 74.5%	福祉健康センター
142	福祉健康センターにおける相談事業	乳幼児健康相談、乳幼児整形外科相談、幼児精神発達相談、ダウン症児発達相談、ヘルシー食生活相談、遺伝相談を実施		福祉健康センター

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
143	栄養相談	妊婦、乳幼児とその保護者を対象に栄養に関する相談を実施する。	H19 13,607人 H20 13,613人 H21 13,472人	福祉健康センター
基本施策2 食育と歯の健康の推進				
施策の方向性(1) 食育の推進				
144	乳幼児に対する食育の推進	離乳食教室、依頼教室、しっかり食べよう教室等の開催により、乳幼児に対する食育を推進	教室開催数 年4回	教育プラザ富樫 福祉健康センター
145	保育所における食育の推進 → 保育所の給食をととした食育の推進	保育所の給食献立や給食だよりを配布し、子どもと家庭の心身の健康を支援 (配布先; 保育所、幼稚園、給食実施認可外等119か所)	・給食献立の配布 12回/年 ・給食だよりの配布 12回/年	教育プラザ富樫
146	学校給食を通じた食育の推進	①給食献立表、給食だより ②行事食や郷土料理 ③地場産物を利用した学校給食の献立を児童・生徒から募集	・給食献立の配布 11回/年 ・給食だよりの配布 11回/年 ・H22 実施回数 行事食 12回、郷土料理 4回 ・H21 応募数2,255点(小学校 1,597点、中学校658点)入賞22点 予算・決算額は給食献立、給食だより分	教育総務
147	学校教育における食育の推進	学校において、家庭科、保健体育科、総合的な学習の時間等を通して、望ましい食習慣の形成等、食に関する指導を実施		学校指導
148	思春期における食育の推進	中高大学生の思春期世代をはじめ、子育て中の保護者を対象に、各種教室の開催時に食育推進のリーフレット「朝食を食べよう」の配布等を行い、健康増進を啓発する。	H18 40回 1,505人 H19 36回 1,671人 H20 27回 871人 H21 26回 700人	地域保健
	地元食材を使った朝食メニューの作成	親子を対象に地元食材を使った朝食メニューコンクールを開催、採用レシピを小学校低学年に配布し、朝食の摂取の大切さを啓発します。	H19 対象: 市内小学校1~3年生とその保護者 募集期間: 5/14~6/22 朝食メニューコンクールのレシピを市内小学校や食育教室等で配布普及15,000部 H21 対象: 市内小学校1~6年生とその保護者 募集期間: 11/3~12/17 朝食メニューコンクールのレシピ集10,000部 アイディア集30,000部を市内小中学校、保育所・幼稚園、公民館その他に配布普及	近江町交流プラザ
	おやこの伝統食教室	金沢市固有の伝統食を健康食という観点から見直した親子参加の調理教室を開催し、食文化の大切さの理解を深め、その伝承を図るとともに健全な食生活を啓発します。	H17 H18 H19 10回 379人 H20 7回 276人 H21 10回 269人	近江町交流プラザ
	金沢子ども料理塾	子ども達が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるとともに、金沢の食文化等への理解を深める。	H21 基礎コース 40回 季節の食材体験 3回 3世代交流 2回	近江町交流プラザ
	食育広場普及推進事業	市内の小学生を招き、近江町市場関係者の話を聞き、市場内の様子を直に見学し、食に関する興味や関心を高め食育の推進を図る。	H21 1回 146人	近江町交流プラザ
149	食生活改善推進員による食育の推進 → 食生活改善推進員の養成	食生活改善のため推進するボランティア(食生活改善推進員)を養成する。	H17 1コース10回 33人 H18 1コース10回 27人 H19 1コース5回 36人 H20 1コース5回 19人 H21 1コース5回 12人	地域保健
150	食育についての庁内連絡会	福祉、教育、保健分野が連携して、地域、保育園、学校等一環した食育を図るため、連絡会を実施する。	H17で終了	地域保健

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
施策の方向性（２） 歯の健康の推進				
151	乳幼児歯科保健対策の強化 → 子どもの歯の健康づくり相談	集団健診時、う蝕リスクの子どもとその保護者に対して、歯科個別指導を行う。	H17 11開設 408人 H18 12開設 528人 H19 12開設 398人 H20 12開設 500人 H21 12開設 457人	地域保健
	地域歯科保健研修会	保健、医療、福祉関係者を対象に、歯科保健に関する研修会を開催する。	H17 1 開設 58人 H18 1 開設 21人 H19 1 開設 20人 H20 1 開設 11人 H21 1 開設 19人	地域保健
152	幼児歯科健康診査	生涯を通じた歯の健康づくりの出発点として、歯科健康診査後に歯科衛生士が個別に歯科保健指導を行う。 ①1歳6か月児歯科健康診査 ②3歳児歯科健康診査	H17 ①4,103人 ②4,073人 H18 ①4,303人 ②4,070人 H19 ①3,908人 ②3,983人 H20 ①4,108人 ②3,702人 H21 ①4,134人 ②3,961人	福祉健康センター
153	歯ッピーウェルカム	歯の衛生に関する正しい知識の普及啓発と歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図ることを目的に、歯科検診、歯科保健指導、フッ素塗布等を行う。	H17 2,696人 H18 2,702人 H19 3,408人 H20 2,975人 H21 3,575人	健康総務
基本施策３ 小児保健医療体制の整備				
施策の方向性（１） 救急医療体制の整備				
154	金沢総合健康センター急病診療事業	金沢総合健康センターで夜間の診療を実施	開設率 100%	健康総務
155	休日在宅当番医制度事業	日曜、祝日、年末年始に在宅当番医による救急医療体制を確保	毎年、日曜、祝日、年末年始の当番医開設率100%を実現	健康総務
156	病院群輪番制事業	土曜夜間及び休日昼間、夜間における、金沢総合健康センター夜間急病診療所、在宅当番医に連動する第二次救急医療体制を確保	予定開設数 100%実施	健康総務
施策の方向性（２） 事故予防と感染症対策				
157	子どもの事故防止啓発の推進	福祉健康センターに設けた、子どもの事故防止啓発コーナーの充実を図るとともに、乳幼児健診などでの啓発を行う		福祉健康センター
158	予防接種事業	感染のおそれのある疾病およびまん延を予防するために、予防接種を行い、公衆衛生の向上および増進に寄与する事を目的に実施 集団接種＝ポリオ・BCG 個別接種＝三種混合・ジフテリア２期・麻しん・風しん・日本脳炎 厚生労働省通知によりH17年度より日本脳炎については接種勧奨を中止	予防接種率 H21 ジフテリア２期 64.9% ポリオ 96.0% ジフテリア・百日咳・破傷風（DPT） 100.2% BCG 98.0% 麻しん風しん第1期 96.0% 麻しん風しん第2期 93.1% 麻しん風しん第3期 88.6% 麻しん風しん第4期 84.1%	福祉健康センター
	幼児期任意予防接種費助成	任意予防接種４種（インフルエンザ、水痘、おたふくかぜ、ヒブ）に対して幼児１人につき、１年度１回限り、上限１,０００円を助成	平成21年7月1日以降の接種分から対象	健康総務
159	感染症予防対策	感染症に関する情報提供	1. 感染症が発生・拡大しないよう感染防止に関する情報を施設管理者に対して提供する。 2. 新入園児の保護者及び小学校入学児童の保護者を対象に感染症の予防及び予防接種に関するチラシを配布。	地域保健
160	麻しん迅速把握事業	麻しんは、全数把握しており、発生時は速やかに保育所、学校等に情報提供し、二次感染予防と感染拡大の防止を図る。	麻しん発生 H17 0件 H18 0件 H19 0件 H20 3件 H21 1件	地域保健

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
161	保育所感染症把握事業	保育所で発生した感染症を把握し、集団感染・重症化を予防	年 12回開催	教育プラザ富樫
162	B型肝炎母子感染防止	B型肝炎母子感染予防を目的に、妊娠初期にHBs抗原検査を実施	H20より、No.131に統合	健康総務
163	SIDS（乳幼児突然死症候群）予防の啓発	乳幼児突然死症候群発症の危険を低くするため、母子保健事業の機会を利用して、知識の普及・啓発を図る。		福祉健康センター
基本施策4 発達に遅れや障害のある子どもへの支援				
施策の方向性（1） きめ細やかな相談・保育等の充実				
164	幼児期から中学生までの総合巡回相談事業	子どもの健やかな成長を一貫して保障していく上で、集団活動場面での乳幼児・児童生徒の不応や発達障害などへの支援の充実を図るため、専門的知識・経験を有する巡回専門相談員が、学校・保育所・幼稚園等へ巡回し、子ども達の行動や特徴などの把握を行いながら、教職員、保護者等への支援を行う。	相談回数 H17 465回 H18 500回 H19 477回 H20 449回 H21 367回	教育プラザ富樫 （こども総合相談センター、研修相談センター）
165	教育プラザ富樫における専門相談	小児科医、精神科医、臨床心理士等の専門家を専門相談員に委嘱し、0歳から15歳までの子どもに関する悩みや心配について幼児・教育相談を実施	相談回数 H17 202回 H18 137回 H19 119回 H20 94回 H21 100回	教育プラザ富樫 （こども総合相談センター）
166	幼児相談室	言葉の遅れや、情緒が不安定など子どもの発達で気になる事について、保護者等が相談し、継続的で適切な指導を受けることができるよう、教育プラザ富樫と八日市、森山町3箇所に教室を設置。専門保育士2名ずつ配置。	通室人数 H17 406件 H18 実人数 278人 H19 延べ 4, 388人 H20 延べ 4, 362人 H21 延べ 3, 719人	教育プラザ富樫 （こども総合相談センター）
167	統合保育事業	心身の発達の遅れ等の程度が中度または軽度で他の児童とともに集団で保育を行うことが適当であり、かつ日々通所できるおおむね3歳以上の児童の保育	受入可能保育所 107	こども福祉
168	特別支援教育指導補助員等の派遣	通常学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒の指導のため、教育的・介助的な支援を行う補助員やサポーター（学校行事の際）を派遣	派遣時間数 H17 延べ12,322時間 H18 延べ18,691時間 H19 延べ27,833.5時間 H20 延べ30,649.5時間 H21 延べ29,261.5時間	学校指導
169	障害児通園施設ひまわり教室	日常生活における基本動作の指導、集団生活への適応訓練を実施	（定員20人） H17 17人 H18 16人 H19 14人 H20 18人 H21 18人	障害福祉
170	小児慢性特定疾患児ピアカウンセリング	養育者の不安や悩みを、既養育者等が助言・指導することにより、その解消を図る。	H17 2開設 H18 2開設 H19 1開設 H20 2開設 H21 1開設	地域保健
171	心身障害児水泳療育訓練	水泳による療育訓練を通し、日頃の運動不足を解消するとともに、障害のある児童の機能回復・情緒安定を図り、自立を促進させる。	（訓練回数20回） 参加人数 H17 延べ 875人 H18 延べ 920人 H19 延べ 617人 H20 延べ 624人 H21 延べ 765人	障害福祉
172	親子療育のつどい	集団行動及び体験学習などを通じて、児童成年期に在宅生活を送る上で必要な知識を身につけ、併せて親子・医師・指導者の共通認識を深める。	参加人数 H17 輪島方面1泊2日 33人 H18 岐阜方面1泊2日 41人 H19 愛知方面1泊2日 33人 H20 長野方面1泊2日 33人 H21 岐阜方面1泊2日 24人	障害福祉

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
施策の方向性（２） 日常生活支援の充実				
173	特別児童扶養手当	常時の介護を必要とする20歳未満の障害のある児童を養育する者に手当を支給	受給者数 H17 660人 H18 662人 H19 654人 H20 696人 H21 603人	障害福祉
174	日常生活用具給付	日常生活を営むのに支障がある障害のある児童に、日常生活上の便宜を図る用具を支給あるいは貸与	給付件数 H17 延べ 18件 H18 延べ 250件 H19 延べ 522件 H20 延べ 650件 H21 延べ 535件	障害福祉
175	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付	小児慢性特定疾患治療研究事業の対象となっている児童等に対し日常生活用具を給付。	給付件数 H17 1件 H18 0件 H19 0件 H20 0件 H21 2件	地域保健
176	障害児福祉手当	20歳未満の在宅の重度の障害児に対し手当を支給	受給者数 H17 延べ 3,106人 H18 延べ 3,060人 H19 延べ 2,963人 H20 延べ 3,007人 H21 延べ 2,904人	障害福祉
177	障害児補装具給付	障害のため失われた部位や欠陥を補うための用具の交付および修理	給付（修理）件数 H17 延べ 642件 H18 延べ 363件 H19 延べ 170件 H20 延べ 172件 H21 延べ 203件	障害福祉
基本施策5 児童虐待予防体制の充実				
施策の方向性（１） 支援体制の強化と関係機関との連携				
178	児童相談所設置に向けた準備室の設置	児童相談所の機能を持ち、福祉・保健・教育が連携した、乳幼児から中高生までの総合相談体制を目指す。	17年度末開所	こども福祉
	児童相談所における各種相談	教育プラザ富樫に児童相談所を設置し、子どもに関する総合的な相談体制を確保	受理件数 H18 1,179件 H19 1,048件 H20 1,122件 H21 1,246件	教育プラザ富樫（こども総合相談センター）
179	虐待予防ネットワークの推進→金沢こども見守りネットワークの設置	児童福祉法に基づく要保護児童対策地域協議会として金沢こども見守りネットワークを設置し、関係機関の連携により子どもの見守り体制を確保	代表者会議 実務者会議 個別ケース検討会議 H18 1回 8回 11回 H19 1回 10回 20回 H20 1回 14回 11回 H21 1回 12回 12回	教育プラザ富樫（こども総合相談センター）
180	児童家庭支援センター事業	専門相談員や心理療法士を配置した児童家庭支援センターで電話相談対応や訪問相談を実施	相談件数 H17 822件 H18 584件 H19 487件 H20 359件 H21 337件	こども福祉
181	教育プラザ富樫における家庭相談員の配置	虐待問題ケースの早期対応、継続指導を実施する家庭相談員を教育プラザ富樫に配置します。	児童相談所開設に伴い、H17で完了	こども福祉
182	児童虐待防止劇	高校生が児童虐待をテーマに劇を行い、児童虐待防止のためには周囲の協力が不可欠であることを演劇を通して理解してもらうことにより、子どもの人権が守られる社会の実現を目指す。	H17実施済	市民参画
183	市民グループとの協働による児童虐待防止啓発事業	虐待防止に取り組む市民グループと市の連携による啓発事業を実施	シンポジウム・ワークショップ参加者 H19 100人 H20 230人 H21 160人	教育プラザ富樫（こども総合相談センター）
施策の方向性（２） DV（ドメスティックバイオレンス）への対応				
184	ドメスティック・バイオレンス講座	DV家庭に育った子どもを早期発見し、その子どもの心をケアし、「暴力の世代間連鎖」を断ち切るための講座を開催する。	H17実施済	市民参画

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
185	女性相談室	女性相談室の運営を通じ、女性の人権の擁護、自立支援を図る。	相談件数 H17 685件 H18 474件 H19 856件 H20 873件 H21 635件	市民参画
基本施策6 不妊への支援の充実				
186	不妊治療費の助成	不妊治療にかかる治療費の一部を助成 H18 一般不妊治療に対する助成拡大 H19 所得制限緩和、特定不妊治療の助成額拡大	H17 特定122件 12,797千円 H18 特定166件 16,326千円 一般141件 4,133千円 H19 特定326件 31,737千円 一般192件 5,948千円 H20 特定332件 32,021千円 一般204件 6,206千円 H21 特定438件 60,065千円 一般 99件 3,479千円	健康総務
187	不妊に関する情報提供の充実	不妊治療を実施する医療機関等や不妊に関する相談機関等の情報提供		福祉健康センター
基本方針4 男女ともに子育てと仕事が両立できる環境をつくる				
基本施策1 多様で弾力的な保育サービス等の充実				
施策の方向性(1) 保育サービスの充実				
188	通常保育事業	保育所の受け入れ体制を整備 待機児童ゼロを継続	受け入れ可能人数 H18 13,015人 H19 13,014人 H20 13,026人 H21 13,134人	こども福祉
189	延長保育事業	就労形態の多様化に対応し、保育時間の延長を行う	実施か所数 H17 110 H18 111 H19 111 H20 111 H21 111	こども福祉
190	乳児保育事業	0歳児の受け入れを行う	実施か所数 H17 111 H18 111 H19 111 H20 111 H21 111	こども福祉
191	24時間保育事業	深夜にわたって勤務されている方を対象に昼間の保育に引き続き翌朝までの保育を行う	実施か所数 H17 1 H18 1 H19 1 H20 1 H21 1	こども福祉
192	病院併設型病児一時保育の実施	病中・病後の保育に欠ける児童の一時保育を行う	実施か所数 H17 3 H18 3 H19 4 H20 5 H21 5	こども福祉
193	夜間保育	夜間の保育に欠ける児童に保育を行う	実施か所数 H17 2 H18 2 H19 2 H20 2 H21 2	こども福祉
194	休日保育	日曜祝日等に保育に欠ける児童の保育	実施か所数 H17 5 H18 7 H19 7 H20 7 H21 7	こども福祉
195	年末保育事業	年末に保育に欠ける児童の保育	実施か所数 H17 102 H18 103 H19 92 H20 80 H21 97	こども福祉
196	児童トワイライトステイ	保護者の恒常的な残業等により、家庭での養育が困難になった児童を児童福祉施設等で養育保護します。	実施か所数 H17 3 H18 3 H19 3 H20 3 H21 2 (予算・決算はショートステイ再掲)	こども福祉

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
197	幼稚園預かり保育の推進 → 私立幼稚園預かり保育推進助成事業	パートなど短時間就労者への幼児教育・保育サービスを年間を通じ提供するため、夏休みなどの長期休業期間中に園児を預かる幼稚園に補助金を交付する。	H17 7園 H18 15園 H19 22園 H20 24園 H21 24園	教育総務
198	産休・育休明け予約サービス	法律に基づいた産休明けや育休明けの職場復帰の時に入所する保育園を予約できるシステムの検討を行います。	現状では、実施困難	こども福祉
199	アレルギー疾患等の配慮を要する児童の保育の充実	アレルギー疾患等の配慮を要する児童の受け入れについて、教育プラザ富樫管理栄養士等の巡回相談や、保育所職員の研修などを実施し、一人ひとりの児童に配慮した保育の提供に努める。		こども福祉 教育プラザ富樫
施策の方向性（２） 保育サービスの質の確保・向上				
200	幼稚園・保育所の連携保育モデル事業	保育園と幼稚園の余裕スペースを相互利用するモデル事業を実施	H18で完了	こども福祉
201	保育士・幼稚園教諭等の研修の充実	個に応じたきめ細かな質の高い保育サービスを提供するとともに、保育士一人ひとりが専門性を高め、適切な保護者対応を行うことができる保育士を育成するため、各種保育士研修の内容を充実させる	年 46回	こども福祉 教育プラザ富樫
202	金沢市保育所・幼稚園連絡協議会	金沢市社会福祉協議会保育部会および石川県私立幼稚園協会金沢支部とともに、金沢らしい保育所と幼稚園のあり方や就学前児童の育ちについて研究する。	H21 ・職員交流事業 幼稚園・保育所 各10施設 ・施設交流事業	こども福祉
203	保育サービス評価事業の導入	保育所における保育サービスの質の確保と利用者の選択の幅を広げるため、保育所の保育サービスの質を当事者以外の公正・中立な第三者機関が専門的かつ客観的な立場から評価する第三者評価の導入を検討します。	金沢市社会福祉協議会が実施	こども福祉
204	保育所の改修	施設の経年劣化に対応し、随時改修を実施。その際、災害等に耐えるよう機能強化も図る		こども福祉
205	保育所の巡回相談の充実	教育プラザ富樫の保育士・保健師や管理栄養士が保育所を巡回し、乳幼児の保育内容や感染症予防に関すること、食事内容や衛生管理等について相談および指導を行う。		教育プラザ富樫
施策の方向性（３） 放課後児童クラブの充実				
206	放課後児童クラブの拡充	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童を対象とする児童クラブを設置	H17 69カ所 H18 70カ所 H19 72カ所 H20 73カ所 H21 76カ所	こども福祉
207	障害児のための拠点型児童クラブの開設	養護学校に就学している障害のある児童の保護者が、就労により昼間家庭にいない児童を対象とした、児童クラブを開設する。	H17 1カ所 H18 1カ所 H19 1カ所 H20 1カ所 H21 1カ所	こども福祉
208	放課後児童クラブにおける障害児の受け入れ	児童クラブにおいて障害のある児童の受け入れを行う		こども福祉
基本施策２ 「働き方の見直し」と企業の自主的な取り組みへの支援				
施策の方向性（１） 多様な働き方の推進				
209	次世代育成支援事業所認証フォーラム → 子育てにやさしい企業認証事業	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定をし、雇用環境整備に積極的に取り組んだ市内の事業主（従業員99人以下）に対し、認証状の表彰を行う	認証数 H17 4社 H18 9社 H19 5社 H20 6社 H21 5社	労働政策

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
	子育てにやさしい企業支援事業	次世代育成支援対策を推進するために、一般事業主行動計画を提出した事業主と、金沢市「子育てにやさしい企業」に認証された企業に対して、金沢市中小企業金融制度の支払利子の一部を助成する。	H18.4.1 施行 申請件数 H18 4件 H19 8件 H20 11件 H21 8件	労働政策
	次世代育生行動計画普及推進事業	一般事業主行動計画の策定・提出を促進し、次世代育成支援対策への事業主の取組を推進するために、社会保険労務士による企業訪問を行い、助言を行う。	H18.6から実施 訪問企業数 H18 240社 H19 180社 H20 116社 H21 128社 事業終了	労働政策
	正社員転換促進奨励金	正社員とパートタイマーの賃金・処遇面での格差を是正し、パートタイマーの正社員化に取り組む企業を支援することで、パートタイマーの雇用の安定及び企業の活性化を図る	H19.4.1 施行 申請件数 H19 0件 H20 4件 H21 5件	労働政策
210	仕事と家庭の両立支援セミナー→職場環境改善啓発セミナーの開催	企業の人事担当者や勤労者に対し、仕事と家庭の両立について考えるセミナーを開催	参加者数 H17 96名 H18 71名 H19 108名 H20 112名 H21 55名	労働政策
211	女性起業家の育成支援	起業を志す女性を対象に「女性起業家育成セミナー」を開催。第一線で活躍する女性起業家を講師に迎え、「起業の心構え」等、講座を開講。	受講者数 H17 14人 H18 10人 H19 7人	ものづくり政策
	創業支援講座の開催	創業者支援施設「ITビジネスプラザ武蔵」、SOHO事業者向け施設「金沢ビジネスプラザ南町」「金沢ビジネスプラザ尾山」入居者を対象とした、勉強会を開催。	H20 参加者35人	ものづくり政策
212	特定事業主行動計画	職員が仕事と子育ての両立を図ることができるよう、次世代育成支援対策を計画的かつ着実に推進する	H17 ■男性の育児休業等取得率 23.6% ■院内託児所利用者数 延べ 166人 H18 ■男性の育児休業等取得率 20.6% ■院内託児所利用者数 延べ 271人 H19 ■男性の育児休業等取得率 22.2% ■院内託児所利用者数 延べ 166人 H20 ■男性の育児休業等取得率 23.7% ■院内託児所利用者数 延べ 339人 H21 ■男性の育児休業等取得率 44.1% ■院内託児所利用者数 延べ 349人 ■第2期計画（H22～H26）を策定	職員
施策の方向性（2） 子育て期の就労支援				
213	勤労者育児・介護休業資金利子補給費	育児休業または介護休業をする者に対する生活資金の融資		労働政策
	マザーズ再就職サポートサロン開設費	子育て支援施設などの利用者に対し、出産後の再就職支援を目的にサポートサロンを開設	H21 セミナー 7月・11月開催 交流会 9月開催	労働政策
214	IT基礎技能セミナー	子育て中の女性を対象に、社会参加に必要なパソコンについてのセミナーを開催	H17 4回 130人 H18 4回 157人 H19 4回 109人 H19年度で事業終了	女性センター
215	再就職準備セミナー	再就職を希望する子育て途中、子育てを終了した女性を対象にセミナーを開催	H17 3回 94人 H18 3回 74人 H19 3回 102人 H20 4回 70人 H20年度で事業終了	女性センター

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
基本方針5 子どもと子育てにやさしい生活環境をつくる				
基本施策1 子育てバリアフリーの推進				
施策の方向性(1) 安心して外出できる環境の整備				
216	子育てバリアフリーマップの作成	子育てにやさしいトイレや子ども用メニューがあるなど、子育てにやさしい店を市民自ら調査し、バリアフリーマップを作成する。	(財)いしかわ子育て支援財団ホームページに掲載	こども福祉
217	市施設の子育てバリアフリーの推進	市施設の子育てにやさしいトイレや授乳室の設置など子育てバリアフリーを促進する		文化政策 総務 市民 市民スポーツ 福祉健康センター 玉川図書館 泉野図書館 玉川こども図書館
218	ユニバーサルデザイン公園の整備	子どもから障害者、お年寄りまで全ての人が同じように憩うことができる公園の整備	H17 2カ所 H18 1カ所 H19 4カ所 H20 1カ所	緑と花
施策の方向性(2) 安心・安全な道路交通環境の整備				
219	街路事業(環状道路整備事業・主要幹線道路整備事業)	ベビーカーなどにもやさしいバリアフリー対応の歩道・地下道を整備する。〔歩道はフラット化(車道と歩道の段差を1~2cm)、幅員を3m以上〕 現況)・マウンドアップ歩道で狭い。・路側線のみで歩道がない。	H17 H18 (完) 鈴見新庄線、(完) 春日東長江線、泉野々市線(泉本町) H19 (完) 小立野古府線、泉野々市線(泉本町) H20 (完) 泉野々市線(泉本町)、橋場若宮線 H21 (完) 橋場若宮線	道路建設
	金沢駅西広場再整備事業	北陸新幹線開業に併せ、人や車の円滑な移動を可能にするため、金沢駅西広場の機能を見直し、バリアフリー対応化など再整備を行う。	H21 実施設計	都市計画
	西金沢駅周辺整備事業	自由通路、橋上駅舎、東西駅前広場、駅西アクセス道路、西金沢2丁目公園について、バリアフリーに対応した整備を行う。		都市計画
220	歩行空間ネットワーク整備事業	「歩いて暮らせる街づくり」を推進するため、歩行による移動の円滑化や快適な歩行空間の形成を図り、整備を順次実施する。〈歩道のバリアフリー化事業〉	H18 金沢駅西地区ほか3地区を整備 H19 金沢駅西地区ほか3地区を整備 H20 金沢駅西地区ほか3地区を整備 H21 問屋町地区ほか2地区を整備	道路管理
221	金沢市交通バリアフリー基本構想の推進	金沢市交通バリアフリー基本構想に基づき、公共交通事業者や道路管理者などが利用者の利便向上を目指しバリアフリー改善策を順次進める。	H17 バス停ベンチ設置(5カ所) 視覚障害者誘導ブロック整備(石川線馬替駅) H18 バス停ベンチ設置(6カ所) H19 石川線新西金沢駅ホーム視覚障害者誘導表示設置工事費補助 H20 武蔵ヶ辻バス停ベンチ設置(国土交通省直接執行) H21 補助申請 なし	交通政策
222	人と環境にやさしいバス車両の導入、バス停のバリアフリー化	バス利用の推進を目指した金沢オムニバスタウン計画に基づき、交通事業者が実施するノンステップバスの導入やバリアフリーバス停・上屋・シェルター等バス停整備に対し、国、県と協調し補助する。	①ノンステップバス車両購入費補助 ②バス停上屋整備費補助 H17 ①8台 ②3カ所 H18 ①6台 ②2カ所 H19 ①6台 ②2カ所 H20 ①6台 ②1カ所 H21 ①4台 ②3カ所	交通政策
223	ふらっとバスの運行	「金沢ふらっとバス」の運行により交通弱者への外出支援、交通不便地域の解消、中心市街地の活性化を図る。	長町ルートを導入(H20.11~)	歩ける環境推進

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
基本施策2 良質な住宅の確保と住環境の整備				
224	いい街金沢住まいづくり奨励金	まちづくり協定等締結区域で45歳未満のファミリー世帯を対象に新築住宅購入借入金の一部を助成 対象 一戸建て住宅 助成内容 金融機関からの借入金の2.5%を助成 (限度額 50万円) ・多子世帯(18歳未満の子ども3人以上と同居する世帯)の場合借入金の1.0%(限度額20万円)を上乗せ H20~ 対象年齢要件を40歳未満から45歳未満に拡大 H21~ 多子世帯に対する加算制度を新設	認定件数 H17 144件 H18 234件 H19 92件 H20 103件 H21 107件	住宅政策
	まちなか住宅建築奨励金	まちなかでの金沢らしい住宅の新築、購入に対し奨励金を交付 対象 一戸建て住宅 助成内容 金融機関からの借入金の10%を助成 (限度額200万円、2世帯住宅は限度額300万円) 駐車場等に建設した場合、 助成率1.5%(限度額30万円)を上乗せ (H20改正) 40歳未満→45歳未満の若年世代の場合 助成率2.5%(限度額50万円)を上乗せ (H21改正) 多子世帯(*)の場合 助成率1.0%(限度額20万円)を上乗せ (*) 18歳未満の子ども3人以上と同居する世帯	認定件数(うち40歳未満件数) H18 118件(71件) H19 43件(22件) H20 45件(31件) H21 66件(38件)	住宅政策
225	市営住宅の母子世帯向け入居募集 → 市営住宅の母子世帯向け優先入居の実施	市営住宅への入居の選考に際し、空室の状況により母子世帯の枠を設け、優先的な取扱いを実施する	母子世帯枠 申込実績 H18 3 4人 H19 17 31人 H20 14 8人 H21 12 24人	市営住宅
226	市営住宅の多子世帯の優先入居の検討 → 市営住宅の多人数世帯の優先入居の実施	市営住宅への入居の選考に際し、世帯人数が4人以上である世帯に対する優先的な取扱いを実施	多人数世帯枠 申込実績 H18 5 1人 H19 20 3人 H20 10 3人 H21 7 9人	市営住宅
227	シックハウス相談窓口の設置	シックハウス症候群やカビ・ダニによる健康被害等の住まいの環境が原因と思われる体調不良等に関する相談を受ける。	①カビ・ダニに関する相談 ②シックハウスに関する相談 ①H17 相談件数 0件 ②H17 相談件数 0件 ①H18 相談件数 8件 簡易検査 0件 ②H18 相談件数 3件 簡易検査 1件 ①H19 相談件数 4件 簡易検査 0件 ②H19 相談件数 4件 簡易検査 3件 ①H20 相談件数 5件 簡易検査 0件 ②H20 相談件数 3件 簡易検査 3件 ①H21 相談件数 6件 簡易検査 0件 ②H21 相談件数 2件 簡易検査 1件	衛生指導
基本施策3 子どもの安全の確保				
施策の方向性(1) 子どもの事故予防の推進				
228	交通安全教育の推進	保育所、幼稚園、小学生を対象とした交通安全教室や自転車教室を開催	①幼児交通安全教室 ②小学校3年生自転車教室 H17 ①75回 6,269人 ②80回 4,340人 H18 ①80回 6,815人 ②81回 4,261人 H19 ①80回 6,624人 ②81回 4,335人 H20 ①87回 6,962人 ②79回 4,378人 H21 ①85回 5,934人 ②84回 4,335人	歩ける環境推進
229	遊具の安全点検及び安全で魅力のある施設整備	(財)金沢まちづくり財団に委託し、遊具の定期点検及び修繕を実施。21年度からは国庫補助を活用し、時代に即した新しい遊具の導入などの実施	遊具点検委託 H17 632カ所 H18 638カ所 H19 677カ所 H20 722カ所 H21 751カ所	緑と花
230	母親クラブ(地域組織活動育成クラブ)による児童の事故防止等活動	地域組織活動育成クラブ(母親クラブ)が地域の実情に応じて、遊び場の遊具の点検、特に幼児の遊び場の巡回、交通安全活動、非行防止活動等の奉仕活動を行う。		こども福祉

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
施策の方向性（２） 防犯対策の推進				
231	保育所における防犯対策の推進	門、フェンスの施錠や玄関のモニター付インターフォンの設置等の施設管理を徹底するとともに、地域と連携して防犯対策に努める。 (予算・決算は保育所の改修費に含まれる)		こども福祉
232	児童館における防犯対策の推進	非常警報装置の設置等防犯対策を推進	平成19年度で全館設置	こども福祉
233	学校における防犯対策の推進	平成13年度に市教育委員会が作成した防犯マニュアルを基に、市内の全小中学校が学校独自の防犯（危機管理）マニュアルを作成し、見直しを随時行い、各校の実情に応じた防犯体制の強化を図る。	電気錠取り付け H17 20校 H18 14校 H19 3校 H20 5校 H21 4校	教育総務
234	学校安全協力員の配置 → 学校安全管理指導費	学校安全協力員による学校周辺、通学路の巡視 平成19年度より「地域見守りボランティア」として教育総務課へ移管	登録数 H19 7,863名 H20 7,903名 H21 7,082名	教育総務
235	地域における子ども安全対策の推進 → 地域における防犯対策の推進	地域ごとに、地域子ども指導員を委嘱し、子どもの健全育成に係のある団体と連携して、地域の行事における巡回及び声かけその他の子どもの安全確保のための活動を実施している。	H17 337人 H18 483人 H19 479人 H20 479人 H21 465人	教育プラザ富樫
236	街路灯の設置	地域の町会等の代表者からの要望に基づき、夜間における犯罪等の発生の恐れのある箇所に街路灯を設置する。	H17 612ヵ所 H18 640ヵ所 H19 635ヵ所 H20 627ヵ所 H21 556ヵ所	防災管理
237	地域安全パトロールの実施	警察、防犯協会、地域ボランティアが連携して、青色回転灯を取り付けた地域安全パトロールカーで、パトロールを実施	H17 93団体 H18 92団体 H19 101団体 H20 112団体 H21 131団体	防災管理
238	生活安全推進事業	・突発的な不安、脅威、危険等の事象に対し、地域ぐるみで対処する場合に当該地域の活動に対して助成 ・町会等が防犯パトロール等を実施する際に使用する拍子木、タスキ等の防犯用品を供与する。	H17 10団体 H18 11団体 H19 17団体 H20 16団体 H21 18団体	防災管理
239	地域コミュニティ安全活動支援事業	地域コミュニティ団体が新たに実施する活動事業および市民生活に悪影響を及ぼすような突発的な不安、脅威、危険であると認められる事例における活動事業に対して財政的支援を行う。	H17 19団体 H18 6団体 H19 2団体 H20 1団体 H21 1団体	防災管理
240	Mネット活動補助	育友会・PTAと交番・駐在所、警察署をネットワーク化し、情報交換を行うほか広報紙の発行、防犯グッズの配布等を実施。また、児童被害犯罪が発生又は発生の恐れが高い場合に、街頭監視、街頭パトロールを行う。		防災管理
241	地域安心安全情報ネットワークの構築	空き巣・ひったくり・子どもを狙った犯罪等を防止する目的で、インターネットや携帯電話を活用した安心安全情報ネットワークを構築。 (総務省のモデル事業として選定を受け、実証実験を行い、実験終了後総務省によるシステムの確立とシステムの有用性の検証を実施する。)		防災管理
施策の方向性（３） 防災対策の推進				
242	保育所等における防災体制の強化	保育所、児童館等において防災マニュアルの確認と必要な更新を随時行い、各所・館の防災体制の強化を図る		こども福祉
243	学校における防災体制の強化	平成16年度に耐震診断が完了。計画的に耐震化を図る。また、市内の全小中学校が学校独自の防災マニュアルを作成し、随時見直しを行い、各校の実情に応じた防災体制の強化を図る。	H20 設計7校 工事5校 H21 設計 体育館14校 工事 校舎 7校 体育館5校	教育総務

番号	施策名	事業内容	実績	担当課
244	保育所等における耐震診断	私立保育所等の社会福祉施設の耐震診断経費を助成する。	～H19 延べ 73件 H20 延べ 82件 H21 実績なし	こども福祉
			H19 22件 H20 7件 H21 1件 (診断件数のみ)	福祉総務
245	幼稚園における耐震診断	私立幼稚園の耐震診断経費を助成する。	助成利用園数 H17 実績なし H18～ 診断6園	教育総務